

「雪舟の庭を愛でる会」設立趣意書

私たちは 2017 年（平成 29 年）益田市に在る国指定史跡及び名勝の医光寺庭園、萬福寺庭園を起点として、明治末期から昭和初期に活動された「雪舟終焉地保存会」を再興させる趣旨で本会を発足させた。

画聖として仰がれる雪舟は、海外において国内最多 6 点の国宝指定を受け、益田市立雪舟の郷記念会所蔵「益田兼堯像」の肖像画は国指定重要文化財である。また作庭に関しても国指定史跡及び名勝庭園が 3 庭ある。そのうち 2 庭が益田市にあるという事実をもっと知り広めよう（他の 1 庭は山口市の常栄寺庭園）。

益田市は「雪舟の聖地」とするに足りる多くの遺跡が現存している。なかでも雪舟の終の栖の遺構が残る東光寺（現大喜庵）や医光寺境内にある灰塚などは史実の確認ができる大切なものである。

これらの事実をもっと市民が理解を深め、その魅力を持って「雪舟の聖地」として全国に発信し由緒ある雪舟のまちを後世に繋いでいきたい。

